

関係委員意見聴取書面	
関係委員 (敬称略)	(所属) 東京農工大学 農学部 准教授 (氏名) 星野 義延
聴取日	平成 27 年 11 月 11 日 (水)
聴取者	環境省 総合環境政策局 環境影響審査室 吉澤泰輔審査官
要領 4 . (2) 利害関係者の除外 ・ 意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。 <div style="text-align: right;">利害関係 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無</div>	
要領 4 . (3) 秘密保持の承諾 ・ 環境影響評価法手続きに基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。 <div style="text-align: right;"><input checked="" type="checkbox"/> 承諾 ・ <input type="checkbox"/> 非承諾</div>	
< 関係委員意見概要 > 1 . 植生改変について ・ 特定植物群落である自然植生オオシラビソ群落は重要。加えて、自然植生ササ - ダケカンバ群落の改変を回避又は低減するために、土地改変面積を可能な限り減らすべきである。 2 . 湿地について ・ 改変箇所に含まれる源頭部に湿地が分布する可能性があることから、湿地分布を確認する必要がある。 3 . 蒸気・ガスの排出について ・ 蒸気による着氷被害に加えて、二酸化硫黄や硫化水素が排出される場合は、その濃度により、周辺植生への影響が懸念される。	

関係委員意見聴取書面

関係委員 (敬称略)	(所属) 神奈川県温泉地学研究所 研究課 専門研究員 (氏名) 板寺 一洋
聴取日	平成27年11月17日(火)
聴取者	環境省 総合環境政策局 環境影響審査室 吉澤泰輔審査官
<p>要領4.(2) 利害関係者の除外</p> <p>・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。 <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">利害関係 有 ・ 無</div> </p>	
<p>要領4.(3) 秘密保持の承諾</p> <p>・環境影響評価法手続きに基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。 <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">_____ 承諾 _____ ・ _____ 非承諾 _____</div> </p>	
<p>< 関係委員意見概要 ></p> <p>1 既設温泉への影響予測について ・地熱発電事業による既設温泉への影響は、地熱発電事業で利用する熱水と既設温泉の泉源との連続性により、事前に予測することができる。</p> <p>2 モニタリングについて ・上記予測には不確実性が避けられないことから、既設温泉も含めたモニタリングを実施し、モニタリング結果を基に既設温泉への影響を検討することが重要である。</p>	

関係委員意見聴取書面

関係委員 (敬称略)	(所属)立教大学 理学部 教授 (氏名)上田 恵介
聴取日	平成27年11月18日(水)
聴取者	環境省 総合環境政策局 環境影響審査室 吉澤泰輔審査官

要領4.(2)利害関係者の除外

・意見聴取しようとする事業に係る利害関係の有無。

利害関係 有 ・ 無

要領4.(3)秘密保持の承諾

・環境影響評価法手続きに基づき作成される図書に含まれる希少な動植物種の生息・生育地の情報その他の秘匿すべき情報を外部にもらさない旨の承諾。

承諾 ・ 非承諾

<関係委員意見概要>

- | | |
|-----------------------|---|
| 1 周辺に生息する鳥類について | ・事業実施想定区域周辺の環境は、ホシガラス、ヒガラ、ウグイス、コゲラ、マヒワ、マシコ類等が生息する可能性のある環境である。 |
| 2 .クマゲラについて | ・クマゲラの調査については、事業者が助言を受けた専門家の助言に沿って、調査を実施するのが適切である。 |
| 3 地熱発電設備による鳥類への影響について | ・地熱発電所から排出される白煙と騒音により、敏感な鳥類は離れるかもしれないが、白煙等により鳥類へ重大な影響が生じた事例は聞いたことがない。 |